



塩竈観光振興ビジョン策定ワークショップ

「塩竈の魅力発見・にぎわいづくり」

第2回 かわら版

塩竈市のこれからの観光事業の方向性を示す「塩竈市観光振興ビジョン」策定を進めるため、さまざまな活動をしている方の意見を頂戴するワークショップの第2回が開催されました。

前回と同じ方々へお声がけし16名ご参加いただきました。うち5名が今回初めてのご参加となります。今回は、各人の意見が多く出やすいように一つの班を3名ずつの少人数にしました。前回の意見「塩竈市の魅力」「20年後遺したいもの」「いまずべきこと」から抜き出したワードを整理した表を会場の壁に掲示し、その振り返りからワークショップがスタートしました。



【開催概要】

- 開催日時：平成29年11月27日（火）18時00分～20時30分
- 開催場所：グランドパレス塩釜 2F 松島の間
- 参加者：16名
- 進行：中西百合氏（日本ファシリテーション協会）

【開催内容】

(1) 進行とルールの説明

○ 今回のゴール

「未来の塩竈のキーワードがたくさん出てワクワクしている」状態になること

○ 今回のルール

- ① ワクワクを楽しむ ② 思ったら発言する ③ 「いいね」を伝える



(2)前回の振り返りと不足キーワードの付け出し

前回の意見「塩竈市の魅力」「20年後遺したいもの」「いますべきこと」から抜き出したワードを整理した表を会場の壁に掲示（同内容のシートは各テーブルへ配布 ※別資料参照）しました。まずは表を読み込んでもらい、不足していると思われるキーワード（事がら）を話し合いにより見付け出していただきました。





(3)不足キーワードの発表

話し合って見出したキーワードを班ごとに発表しました。新たに表へ付け足したワードは下記の通り。

【島・海・湾】

〔人〕 マグロ目利人

〔体験〕 浦戸めぐり、漁師ツーリズム、島への宿泊、多聞山～大高森サイクリング

【景観】

〔体験〕 塩竈湾の朝焼け

〔連携〕 景観づくりのための助成

【歴史・文化・芸術】

〔情報発信〕 浦戸の歴史 PR

【食】

〔場所〕 白鳥、寒風沢産ササニシキブランディング

〔体験〕 牡蠣棚オーナー、牡蠣食べ方レクチャー

〔情報発信〕 浦戸の水産物アンテナショップ

【旅行】

〔体験〕 連泊できる観光

〔交通〕 歩いて何分？表示板

〔連携〕 海上保安庁の基地を活用

【市民】

[人] 大人がかっこいい、立場や地位を捨て去る、大人がウソつき、飲み会の次の日が大切

[情報発信] 「ここが中心」と言う、塩竈基点のルートマップ、塩竈カレンダー

【その他】

[場所] 専門店が充実

[情報発信] PR を効果的に行う、有名人を使った PR、宝石のような魅力がいっぱい

(各班の発表の様子)



(4) 未来新聞の見出しづくり (キャッチフレーズ)

自分たちの描いた未来が実現して、新聞に掲載されるとしたらどんな見出しになるかを各自考えて1案を1シートへ書き出し、掲出しました。

その後それぞれの案へシール投票 (これは良い!と思うもの>赤シール、実現できそうなもの>青シール、奇抜で面白いもの>緑シール) を行いました。

掲出されたキャッチフレーズ案は次の通り (※投票数は別資料参照)

- 「しおがまん大会開催!ギネス認定」
- 「塩竈芸妓に青い目の美人が!~体験型ツアーに外国人集中」
- 「外国人だらけ?市民はどこへ(笑)みこしかつぎ手大人気!」
- 「お客様以外 ALL 塩竈産」
- 「外国人が楽しめる塩竈」
- 「塩竈市で町の歴史を できるARメガネのレンタルを開始しました」
- 「魚市場で結婚式 漁師さんも祝福♡全国から希望者が」
- 「塩竈ニューハーフマラソン開催!~下馬(ゲーバー)から御釜神社」
- 「勇者になれる!門前町ロールプレイング体験型観光が人気」
- 「すしバトルが開催されました!さて勝者は!?気仙沼・石巻・塩竈」
- 「ライトアップが多い塩竈~冬でも楽しめる鹽竈神社」
- 「平日のみ運行のNEWしおなびバスの土日祝日 外国人向けのガイドを乗せた周遊バスとしての利用スタート!」
- 「多聞山から大高森へ 自転車ロードマップ整備完了」
- 「旅のはじまりは塩竈から」
- 「市場隣に夜の市場がオープン!夜市では酒場や屋台など食の魅力がたくさん」
- 「新開発!フリーズドライ地酒」
- 「え!藻塩で高血圧が治った!??」
- 「千賀ノ浦の新風景 塩づくり祭はじまる」
- 「浦戸移住者であふれる ~キャッチ アンド イート~」
- 「漁師と巡る浦戸漁船ツアー」
- 「浦戸でドローン大会が開かれました」
- 「浦戸の島と島で綱引き大会~まず野々島と寒風沢島間で」
- 「急激な人口流入に行政はあたふた~島の人口や増加の一途」
- 「浦戸の離島再生町 塩竈 船の下をガラスにして自然水族館」
- 「松の木を利用した空中散歩大会が行われました」
- 「千賀ノ浦横断水泳大会」
- 「つながる千賀ノ浦美食イベント大盛況!」
- 「浦戸諸島に水中レストラン」
- 「星空ツアー!千賀ノ浦に100隻の船浮かぶ!」
- 「東松島~寒風沢間の橋の計画を完了」
- 「客船ホテルが塩竈港へ停泊~船上で日本酒カンパイ!」

(キャッチフレーズの掲出)



(シール投票の様子)



【まとめ】

前回のワークショップで上がったワードをグルーピングすると次の区分に分類できました。

「島・海・湾」「景観」「歴史・文化・芸術」「食」「旅行」「市民」

さらに、それぞれを[場所][人][体験][交通][連携][情報発信][インバウンド]という項目に分類したものを今回資料として配布しました。このフォーマットが完成して地域資源の整理が格段に整理しやすくなり、視認しやすくなりました。さらに、壁一面に大きく拡大し掲示したことで、どの項目がどれぐらいの比重なのか視認しやすかったという意見もありました。

そして、これらのキーワードをベースに自由な発想でキャッチフレーズを作っていただきましたが、投票し合うことで、どのようなものが他の人に響くものなのかを確認することができました。

【今後の予定】

次回は、今回上がったキャッチフレーズから連想して「塩竈未来の新聞」制作を行う予定です。

12月14日(木)開催予定。